

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（血液など）や診療情報（カルテの情報）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

<p>試料・情報の利用 目的及び利用方 法</p>	<p>研究の名称 下垂体腺腫における遺伝子発現と腫瘍発生・ホルモン分泌 機序の解析</p> <p>研究の対象 1996年7月以降、当院あるいは虎の門病院にて下垂体 腺腫摘出術を施行された方。</p> <p>研究の目的 この研究は下垂体腫瘍について、どうして腫瘍ができるの か、どうして腫瘍が大きくなるのか、さらになぜホルモン を出す腫瘍と出さない腫瘍があるのか、腫瘍の細胞がホル モンを分泌する能力をどうやって獲得するのか、などを解 明することを目的としています。手術によって採取された 腫瘍の細胞そのものの中に、腫瘍の増殖活動をコントロ ールしたり、ホルモンの産生や放出を調節したりする原因と なる遺伝子発現があるかどうかを調べ、ひとりひとりの病 気の特徴と遺伝子異常が関係しているかを照らし合わせ たりする研究です。研究の最終的な目標は、この病気の診 断や治療方針の決定に有効な検査項目を新しく決定して、 今後の診療に生かすことです。</p> <p>研究の期間 2016年3月～2026年3月 まで</p> <p>他の機関に提供する場合には、その方法 共同研究機関である虎の門病院へのデータ・試料の提供 は、郵送で行います。記憶媒体に保存する場合には、個人 を特定する情報は削除し、パスワードをかけ、特定の関係 者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当 センターの個人情報分担管理者が保管・管理します。</p>
-----------------------------------	--

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

<p>利用し、又は提供する試料・情報の項目</p>	<p>研究に使用する試料・情報： 試料として、手術の際に摘出した腺腫（腫瘍）を使用します。 情報として病名・年齢・性別・臨床所見および検査結果を使用します。</p>
<p>利用する者の範囲</p>	<p>共同研究機関の名称及び研究責任者 虎の門病院 間脳下垂体外科 西岡 宏</p>
<p>試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称</p>	<p>研究責任者 浜松医科大学 国際化推進センター・内分泌代謝内科 山下美保</p>
<p>試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）</p>	<p>あなたの試料または情報を研究に使用することや、あなたの試料または情報を他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、問い合わせ先に記載のある電話もしくはメールでお願いいたします。</p>
<p>資料の入手または閲覧</p>	<p>この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。</p>
<p>情報の開示</p>	<p>あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。 また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示致しません。</p>
<p>問い合わせ先</p>	<p>〒431-3192 浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学医学部附属病院 診療科：内分泌代謝内科 担当者：山下美保 TEL：053-435-2263 FAX：053-435-2354 E-mail：mihojy@hama-med.ac.jp</p>

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書